

三位一体後第十五主日礼拝  
 説教『空の鳥、野の花を見なさい』  
 山根真三師  
 司会 根角静香さん  
 奏楽 白石百合子さん  
 招詞 ペテロ第一の手紙 5:6~7  
 主の祈 (564)  
 讃詠 5 4 6  
 交読詩編 詩 1 2 7 編  
 祈禱  
 讃美歌 3 1 6  
 使徒信條 (566)  
 聖書 **マタイ福音書 6章25~34節**  
 説教 (口語訳9頁、新共同訳10頁)  
 『空の鳥、野の花を見なさい』  
 祈禱  
 讃美歌 21 - 4 5 4  
 幼児祝福 (21 - 106③④⑤)  
 献金  
 感謝報告  
 頌栄 5 4 2  
 祝禱  
 後奏

次週の礼拝(三位一体後第十六主日礼拝)  
 説教『喜んで主を証しする人々に』  
 テモテへの手紙II 1章3節~14節  
 招詞 ヨハネによる福音書11:25~26、交読詩篇68編  
 讃美歌546、21-447、303、543/ 20~36節  
 礼拝当番  
 今週 8日 司会 根角さん 献金 市川さん  
 次週 15日 司会 高橋さん 献金 剛家さん  
 会堂清掃奉仕 9月13日(金)  
 午後4時~ めぐみ幼稚園保育者

本日の集会

★教会学校 午前9時45分  
 ★コーヒータイム 礼拝後~  
 それぞれの思いを語り合しましょう。  
 ★白石想和(そわ)さん幼児祝福式 9月8日(日)  
 白石恵史さん・海穂さんのご長男です。礼拝で祝福式を実施します。共にお祝いしましょう。

今週の集会/スケジュール

めぐみ幼稚園ホット座 9月11日(水)10:00~  
 卒園児保護者も加わり園長と懇談の時を持ちます。  
 めぐみ幼稚園願書配布 9月13日(金)9:00~  
 新年度からは年中、年長のみ募集となります。  
 幼稚園の歩み方が新年度から変わります。

次週以降のスケジュール等

めぐみ幼稚園礼拝 9月13日(金)10:30~  
 ●レコードコンサート 9月15日(日)13:00~15:30  
 ベートーヴェン 交響曲第6番へ長調『田園』、  
 ブラームス 交響曲第1番ハ短調作品68  
 ⑤広島拘置所教誨奉仕 9月18日(水)13:30~16:00  
 施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。  
 ★『障害者と教会』問題を考える集い・分区信徒大会  
 10月20日(日)14:30~ 会場:東広島教会

◎ 9月教会役員会報告

1. 教区通信により教区内の情報を交換した。  
 2. (市川さんからの提案)墓地について協議検討した。  
 3. 6、7月分会計報告を承認した。  
 (司会当番) 9/15 高橋さん、9/22 吉丸さん、9/29 市川さん  
 10/6 神笠さん、10/13 根角さん、10/20 高橋さん、

◎ 夏期特別献金

お願いするのが遅くなってごめんなさい。  
 感謝と献身の祈りのうちに夏期特別献金を捧げましょう。今年の予算は21万円です。

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	8	10

◇今週の説教要旨(三位一体後第十五主日礼拝)  
 『空の鳥、野の花を見なさい』マタイ福音書6章25~34節  
 自民党総裁選で選択的夫婦別姓がようやく受け入れられそうです。議論されていた家族制度、家についてどんなふうに理解されていたのか知りたいものだ。ただ、この問題よりも報道で殆ど取り上げられないのが、憲法改正論議だ。候補者のすべてが改正に賛成といわれることが問題ではないか。台湾を中心として東アジアの緊張が隠れたものではなく、具体的なものとして考えられ、自衛隊や沖縄、南西諸島が緊張し、憲法九条の形骸化が具体化している。この状況に大きな疑問を提起する状況が見られないことに危機感を抱いているのは私だけではないだろう。岸田首相に陰ながら期待感を覚えていたのは、核兵器禁止条約に突然署名するのではないかということだった。やはり広島をの総理ではなく、自民党の総裁だったということだ。少ない残りを祈りたい。  
 今日のイエスの教えは5章から始まる大変有名な山上の説教と称される一部だ。多くの人々、それは悲しみや人生の重荷を感じているような人が殆どだった。どんな人であったとしても平和を作り出すことを求めるようにと。そのように積極的な自己理解を求めたのですが、多くの人々には必ずしもイエスのそんな教えに対し、もっともっと自分に自信が持てず、自己肯定感を持つことが出来ないで悩む人もあった。そんな人にイエスは思い悩まないようにと教えた。空の鳥、野の花は悩んでいるだろうか。彼らは神から与えられた命を感謝して、一生懸命生きているのではないだろうか。私たちが屢々用いる言葉に「自然に」がある。彼らは自然に生きている。私たちが求められる生き方がある。他者を競争相手としてではなく、共に生き、愛し合う仲間として見つめる時、私たちは社会をもっと違った生き方が出来るだろう。神の国と義を求める生き方とイエスが私たちに示して下さる生き方が何かを知りたい。